

# もっと！ もち米プロジェクト

※  
48

毎月10日は  
「名寄もち米の日」

名寄市はもち米生産日本一のまちです。もち米を市民の皆さまの誇りとし、子どもたちが自慢できるふるさとづくりを進めるために「もっと！もち米プロジェクト」を実施しています。

問い合わせ・申し込み先  
名寄市食のモデル地域実行協議会  
(農務課農政係・風連庁舎1階)  
☎01655③2511(内線2312)  
ホームページ [名寄もっともち米](http://nayoro-mochigome.com/)  
<http://nayoro-mochigome.com/>

## 名寄もち米サポーター養成塾の参加者を募集します

### もち米サポーター養成塾とは？

皆さんに名寄のもち米のファンになってもらうために毎年開催している、農業体験をメインとした塾です。もち米を生産している農家さんのお宅で実際の農作業を体験していただきます。全て受講した方は「名寄もち米サポーター」に認定されます。サポーターは決まった活動は一切なく「名寄のもち米ってすごいんだよ！」と家族や友達に広めるなど、あくまで自主的で自由な活動でOKです。気軽にご参加ください♪



### 日程・内容

1回目	4月20日(土) 9:00~11:00	座学、たねまき見学、施設見学(もち米貯蔵庫)
2回目	5月25日(土) 8:30~11:00	田植え体験(田植機乗車)
3回目	9月28日(土) 13:00~16:00	収穫体験(コンバインに乗って稲刈り)・施設見学(もち米出荷施設)
4回目	12月7日(土) 10:00~12:00	なよろもち大使のもちつき講座(ついたもちは持ち帰り)、サポーター認定書交付

※1~3回目は集合後、バスに乗り農業体験へ向かいます。  
※2・3回目は悪天候の場合、翌日が予備日です。

### 応募要項

対象	参加料	定員	申し込み
小学校4年生以上の方	大人1,000円 高校生以下500円	15人 <small>※定員を超えた場合は抽選</small>	4月8日(月)までに 電話で申し込みください。

## COLUMN\*

VOL.22

## なよろっぽい家づくりの会



### 家具の地震対策

最近の地震被害は、建物の倒壊による被害もさることながら家具などの器物倒壊による人身事故の割合が多くなっています。人身事故のほとんどは室内で発生し、ストーブやコンロに上がっているやかんや鍋の熱湯による火傷、火気使用中に起きる火災、転倒した家具、食器棚、冷蔵庫、テレビ等の家電などの下敷きによる骨折や打撲、さらに、散乱した食器やガラスの破片による切り傷などが多発しています。

特に、家具の転倒や収納物の散乱については、家具を作り付けにしたり、家具の固定方法や配置、購入する際に家具の形状を考慮することにより、かなりの被害を軽減できるので十分に対策を講じてください。

#### ◆地震動と家具の転倒

家具は丈が高く、奥行きが短いものほど転倒しやすくなります。家具の重心が上方にあったり家具を重ねているとさらに転倒・落下しやすい状態になります。

#### ◆家具の転倒防止の留意点

- ・たんすや食器棚などの収納部を作り付けにする
- ・家具は三方向あるいは二方向が壁になる位置に置く

- ・家具は丈が低く安定性の良いものにするか、天井の高さいっぱいにして家具上部の隙間をなくす
- ・家具の配置を設計施工段階からあらかじめ決め、転倒防止の金具を取り付けるための下地を設けておく
- ・家具の扉は開き戸より引き違い戸の方がよい(開き戸は地震のとき、扉が開いて収納物が散乱し、けがの原因になる)
- ・ガラス部分の少ない家具がよい
- ・家具を積み重ねるのは避ける

#### ◆家具の固定方法

家具を壁・天井などに固定する場合、その支持力が柱や間柱などにしっかりと伝わるよう、固定箇所の内装材や下地材の状況に応じて補強など工夫をしてください。その際には、既製の建築金具などを利用するのもよいでしょう。



#### ■問い合わせ

なよろっぽい家づくりの会事務局  
(NPO法人なよろ観光まちづくり協会内)  
☎01654⑥711